

叙勲 受章おめでとうございます

旭日小綬章(地方自治功労)



にしだかずゆき
西田一之 さん

昭和54年から8期32年間にわたり市議会議員を務めた。この間、真岡市議会議員、総務および民生文教常任委員会委員長などを歴任。市民福祉の向上と市政の発展に貢献。賞歴／全国および関東市議会議長会長表彰、栃木県知事表彰など。

飯貝在任 74歳

瑞宝双光章(行政相談功労)



よこやまなおし
横山直史 さん

昭和62年から25年間にわたり行政相談委員を務める。栃木行政相談委員協議会会長、関東行政相談委員連合協議会理事などを歴任。行政への問題をより身近に気兼ねなく相談できる環境づくりに尽力。賞歴／内閣総理大臣感謝状、総務大臣表彰など。

西沼在任 71歳

瑞宝双光章(警察功労)



なかざとただひこ
中里忠彦 さん

昭和35年に栃木県警察官となり、宇都宮南警察署長、県警本部交通部運転免許課長、栃木県警察学校校長などを歴任。平成14年3月に警視正で退職。賞歴／関東管区警察局長表彰、栃木県警察本部長賞詞など。

中在任 70歳

瑞宝单光章(消防功労)



さくらい とおる
櫻井 徹 さん

昭和40年に消防士となり、芳賀地区広域行政事務組合消防本部消防司令長、茂木分署長などを歴任。平成14年3月、芳賀分署長で退職。賞歴／消防庁長官表彰、全国消防長会長表彰など。

堀内在任 70歳

瑞宝双光章(地方自治功労)



みやざわえいいち
宮澤 榮一 さん

昭和17年に当時の真岡町役場に勤務、総括部長、総務部長などを歴任。昭和56年3月に退職。その後同年9月に真岡市助役に就任し、真岡市発展のために尽力。昭和60年9月に退職。賞歴／栃木県知事表彰、真岡市長表彰など。

東郷在任 88歳

県民の日各種功労者を表彰

6月15日(金)、各種功労者および優良団体表彰式が、県公館で行われ、県内各種事業に貢献された方々や団体へ表彰状が贈られました。市内で表彰を受けた方々は、次のとおりです。受賞、おめでとうございます。

- ★地方自治功労者
浅山 俊夫(下大田和)
- ★産業振興功労者
佐藤 房治(大根田)
- ★消防水防功労者
池田 健(鹿)

※敬称略・順不同

▶左から池田さん、佐藤さん、浅山さん



第53回 真岡市消防操法大会

市消防団(渡邊繁団長)による「平成24年度真岡市消防団夏季点検ならびに第53回真岡市消防操法大会」が、6月17日(日)、市民公園グラウンドで行われました。

消防操法大会には、消防団24部463人の団員が参加し、日ごろの訓練の成果を十分に発揮しました。第3分団第1部(大内地区)が優勝し、6連覇を達成しました。



【団体成績】

- ★優勝 第3分団 第1部
- ☆準優勝 第4分団 第2部
- ☆第3位 第2分団 第3部

【個人成績】

- ※最優秀賞(敬称略)
- ☆指揮者の部
第3分団第1部 大塚直樹
- ☆1番員の部
第4分団第2部 大森 敦
- ☆2番員の部
第3分団第1部 上野孝明
- ☆3番員の部
第3分団第1部 海賀正佳
- ☆4番員の部
第5分団第2部 黒崎正敏



第47回 芳賀支部消防操法大会

7月1日(日)、公設芳賀地方卸売市場において、栃木県消防協会芳賀支部消防操法大会が開催されました。

ポンプ車操法の部には、郡内各市町の代表5部が参加し、真岡市からは、先に行われた市操法大会で優勝した、第3分団第1部(大内地区)が出場しました。

第3分団第1部は、日ごろの練習成果とチームワークを発揮し健闘しましたが、惜しくも準優勝となりました。

なお、第3分団第1部の操作員は次のとおりです。(敬称略)

- 主将 武田 薫
- 指揮者 大塚直樹
- 1番員 小坂孝行
- 2番員 上野孝明
- 3番員 海賀正佳
- 4番員 手塚 衛
- 吸管補助員 稲毛孝浩



社会を明るくする 運動を実施

7月1日(日)、第62回社会を明るくする運動が市内5カ所で行われました。この運動には、保護司会など7団体が参加し、市内で犯罪や非行の防止、立ち直りを支える地域の取り組みなどを市民に呼び掛けました。



▲街頭啓発活動の様子



▲井田市長へ法務大臣からのメッセージが手渡されました。

もおか市民討議会2012

「そうだ！もおかに住もう！」
〜教育編〜

真岡青年会議所（篠原聡理事長）と市が共催し、今回で4回目となる「もおか市民討議会2012」を、7月7日（土）市公民館二宮分館で開催しました。

討議会には、無作為抽出で選ばれた市民や市の職員など33人が参加し、真岡市の教育について、「住みたくなる教育って何？」「住みたくなる教育を実現するためには、どうすればいい？」「今、私たちにできることって？」をテーマに、意見を交わしました。

会場には七夕飾りが飾られ、市のイメージキャラクターのコットベリーちゃんが登場するなど、楽しい雰囲気の中で活発に話し合いが行われました。最後には、参加者一人一人が住みたくなる教育を実現するために「自分にできること」を発表しました。討議会の内容は、後日「報告書」にまとめられるとともに、市に対しては「提言書」が提出される予定です。



▲市民討議会の様子



▲参加した高校生たちも活発に意見を交わしました。

今年度も発行!! 『もおかコットン債』

第8回「もおかコットン債」を発行します。

今年度のもおかコットン債は、街路や公園の整備事業および総合運動公園整備事業に活用する予定です。

真岡市が取り組むまちづくりに、あなたの資金を生かしてみませんか。



▲真岡市総合運動公園の基本計画イメージ図

発行条件や購入期間などの詳細については、決定次第、広報もおか・ウィークリーニュースもおか・市ホームページなどで随時お知らせします。



Table with 2 columns: Item (発行総額, 発行日, 利率, 利払い, 償還方法, 満期日, 申込方法, 購入期間) and Value (2億円, 11月5日(月), 利付国債(5年)の入札における募入平均利回りを参考に決定, 年2回(毎年5月5日・11月5日), 5年満期一括償還, 平成29年11月5日, 今年度は栃木銀行が取扱金融機関です。栃木銀行窓口で直接申し込みください。(先着順), 10月下旬予定)

【問い合わせ】企画課財政係 ☎ 83-8104 FAX 83-5896

竜巻被害義援金等の受付状況

県内外多数の方から、義援金、寄附金をいただいております。大変ありがとうございました。【義援金】127件 5,552,092円は、被災した皆さまを支援するため大切に使用させていただきます。【寄附金】23件 1,275,698円は、真岡市の復興のため大切に使用させていただきます。

Table listing donors and amounts for disaster relief funds, including items like 宇都宮法人会 青年部会 (50,000) and 宇都宮法人会 青年部会 (50,000).

Table listing donors and amounts for disaster relief funds, including items like 関彰商事株式会社 代表取締役社長 関 正樹 (500,000) and 天台宗真岡部寺院一同 (100,000).

※名称および金額については、事前にご了解をいただいた方のみ掲載させていただきました。(日付順・敬称略 平成24年6月29日現在)

◆竜巻被害義援金について 真岡市では引き続き義援金の受け付けを行っています。

- 来庁していただける場合には 【受付窓口】 会計課 (市役所本庁舎 1階) 【受付期間】 平日の午前8時30分～午後5時15分まで ※土・日曜・祝日については、取り扱いは行いませんのでご注意ください。
○現金書留の場合には 現金書留の送金手数料が無料となりますので、最寄りの郵便局窓口で「栃木県真岡市への義援金」と申し出をお願いします。

- 振り込みの場合には 【振込口座】 ・足利銀行 真岡支店 普通預金 5009922 ・筑波銀行 真岡支店 普通預金 1023842 ・栃木銀行 真岡支店 普通預金 1020247 ・ゆうちょ銀行 振替口座番号 00170-1-779 ・真岡信用組合 本店 普通預金 2127858 ・はが野農業協同組合 真岡支店 普通預金 0053948

<送付先> 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 真岡市役所 企画課 宛て

※真岡市で受け付けした義援金は、税法上の優遇措置の対象となります。「受領証」もしくは金融機関から振り込みをした際の「振込金受取書」を添付して税の申告をすることが必要となりますので、大切に保管してください。 ※受領証が必要な方は、真岡市企画課財政係までご連絡ください。

【問い合わせ】企画課財政係 ☎ 83-8104 FAX83-5896

ごみ減量通信 No.1

生ごみしほり

生ごみの約70%は水分です。「もえるごみ」として出すときは、しっかりと水切りすることで、重量や臭いが減少します。特に夏場は、水分の多い生ごみが増えます。出す前には、ぎゅっとしてほってから出しましょう。

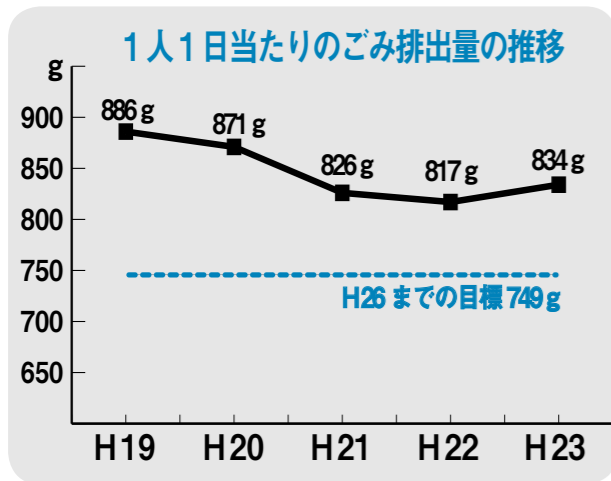


生ごみ水切りのポイント

- ★水に濡らさない 野菜や果物のむいた皮は、水で洗って入れてぬらすないうつにしてください。
★水分の多いものは細かくして スイカやメロンなどは、細かくすれば水切れが良くなります。
★三角コーナーの水切りは 一晩置いてから ペットボトルやびんで押して水分を切った後、斜めにして一晩置きましょう。



【問い合わせ】 環境課ごみ減量係 ☎ 83-8692 清掃係 ☎ 83-8126 FAX 83-5896



市では、新たなごみ処理施設稼働に向け、平成26年度までに、1人1日当たりのごみ排出量の目標を749gと定め、市民の皆様が雑紙のリサイクルや、生ごみの水切りの徹底など、ごみの減量化、資源化に取り組んでいただいております。しかし、ごみの排出量については、一定の成果は上げたものの、平成26年度の目標値に届かない状況であります。さらなるごみの減量化を進めるため、今回からごみ減量に関するポイントや、分別の注意点を紹介する「ごみ減量通信」を連載します。